



同窓会長御挨拶



京二中鳥羽高校同窓会会長 山内 健也

鳥羽高校職員の皆様、京二中鳥羽高校同窓会員の皆様には、同窓会の活動にご理解、ご協力を賜り誠にありがとうございます。

さて、会長就任以降、私は幾人かの京二中OB、また鳥羽高設立に係ってくださった先生方からお話を伺う機会をいただきました。京二中初代校長、中山再次郎先生の私塾とも言える教育実践、「文武両道、質実剛健」の校風を求め、京二中を目指したともお聞きます。昭和二十三年当時、第二中学校の廃校は、全国的な動きであったそうです。例外なく廃校となった京二中を、鳥羽高開校という形で復活を遂げられたことに、京二中OBの方々の熱意、母校への思いが感じられます。

地歴公民科の藤田雅之先生が、京二中の歴史について調べられ、近じか書物を上梓されるそうです。それによって、母校がどの様な学校であったのか、改めて確かめられるものと、楽しみにしております。

また、全国高等学校野球大会の百周年にあたる今年、十二月には第一回大会出場校十校のOBが甲子園球場に集い、記念試合が行われますことは、既に朝日新聞で報じられている通りです。優勝校である本校野球部OBの皆さんも参加されます。試合でのご活躍をお祈りいたします。こうした部活動OB会などで、鳥羽高校の名のもとに、クラブ活動や後輩たちの支援をされている方は多くおられると思います。

卒業生のみなさんへ



京二中鳥羽高校同窓会副会長 奈佐 和也

この度は御卒業おめでとうございます。新たに同窓会の仲間が増えることを大変うれしく思います。

今後の生活の中で、就職、進学、その他色々な理由で京都を離れ関東方面へ生活の場を移される方も多いと思います。そのような方たちを鳥羽高校という「縁」で繋げていく場として、関東在住の京都二中・鳥羽高校卒業生による「関東京二中鳥羽同窓会」をささやかながら運営しております。決して大きな集まりではありませんが、年に一回集まって楽しい時間を過ごし、交流を深めております。細々とした活動ではありますが「細く長く」を心がけて活動していく所存です。是非ご興味のある方は御一報下さい。

関東京二中鳥羽同窓会の御紹介

京二中鳥羽高校の卒業生は関東でも強い絆で結ばれていて、毎年秋に東京で同窓会を開催しています。今年も十一月に集まる予定です。

詳細は「関東京二中鳥羽同窓会」のHPを御覧ください。

HPのURL <http://kntk2cloba.blog135.fc2.com/>
メールアドレス kntk2cloba@gmail.com

全日制卒業生全員が会員の京二中鳥羽高校同窓会は、皆さんの母校への思いを受けて、母校の発展に貢献することを目的とし事業が行われます。多くの同窓会員の皆様に集まって頂き、共に友誼を深めながら、後輩たちの活躍を応援出来すことを願っております。

今年の卒業生からひとこと



古田朱里さん
《卓球部》

（株）京都青果合同に就職

高校生活で一番印象に残っているのは部活動で主将を務めた事です。自分の力不足、経験不足を実感するとともに、仲間と切磋琢磨すること、非常に濃密な時間を過ごすことができました。社会に出るにあたって自分の未熟さに直面することになるとは思いますが、この経験を生かして、少しでも立派な社会人になれるよう努めます。



佐野由季さん
《合唱部》

京都府立大学文学部進学

冷泉先生にご指導いただいた和歌、クラス一丸となったれんが祭、水泳大会などたくさん貴重な経験をすることができました。大学では、地元京都の歴史と伝統を研究し、さらに自分が学んだことを多くの人に発信していく立場に立てるよう努めたいと思います。



大本航生くん
《水泳部》

世界ユース十二位 アジアユース優勝など筑波大学体育専門学群進学

私は鳥羽高校水泳部に所属し、国体準優勝という結果を残すことができました。ここで学んだ仲間と支え合うことの大切さを胸に、大学でもトレーニングに励み、オリンピック出場を目標にがんばっていきます。



柏木麻希さん
《ウチトリフライング部》

全日本選手権優勝、アジアジュニア優勝など早稲田大学スポーツ科学部進学

鳥羽高校の方針でもある文武両道を目標に仲間とともに歩んできた三年間でした。この経験を生かして二〇二〇年東京五輪ではメダル獲得を目指し、一層自身を磨いていきたいと思っています。三年間支えて下さった方々に心から感謝いたします。

変わらぬ母校愛に感謝



京二中鳥羽高校同窓会 顧問
京都府立鳥羽高等学校長 吉田 真人

管理棟の耐震工事の一息つき、校門から鳥羽らしい校舎風景が見えるようになりました。

京二中鳥羽高校同窓会員の皆様には、常日頃から鳥羽高校の教育活動に御理解・御協力を賜り心から感謝いたします。

世界のグローバル化の流れはますます加速化し、私たちの身近にも大きな影響を及ぼしています。教育にもグローバル教育の観点が重要となり、本年度はこのことを意識して各教科や行事等で取り組んできました。

グローバル教育というのは単に英語がしゃべれるだけとか、国際交流をするだけではないと考えています。この二点も重要ですが、グローバル化した社会に対応するために日本や京都の文化・歴史を知り、国際化が進む難しい社会へ失敗を恐れず果敢に進んで行く人間力が求められていると考えています。

まさにこの精神は、京二中の「質実剛健」「文武両道」の伝統の校風、鳥羽高校の教育方針「人間性」「先駆者精神」「克己」に込められているものであることに驚いています。

同窓会の皆様がこれまで積み上げ、体現されてきたことをさらに発展させ、誇りを持ち、世界に羽ばたく自律した人間の育成に向けて、本校教育を進めて参りたいと考えています。

さて、平成二十八年に向けて制服の検討を始めています。契機は十年以上が経ち、制服の材質や機能に課題が出てきていたことです。それと共に鳥羽高校をみんなで見つめる機会の一つを設けたいという思いから、現在の制服を改良したものの候補の一つとして検討を始めました。ちなみに制服のコンセプトは次の三つにしました。

①伝統・文化 ②清潔（清楚・精悍）・洗練 ③スポーティ・フォーマル

今までの伝統を感謝し継承しながら、新たな鳥羽高校をオール鳥羽で考えていきたいと思っています。

鳥羽高校創立三十一年目、京二中創立百十四年目になる伝統を大切に、同窓会、本校生徒や保護者の皆様の鳥羽高校を愛する気持ちに応え、さらに信頼を得られるように教職員一同、新たな決意の下、教育活動を進めてまいります。

皆様におかれまして、今後とも鳥羽高校の御支援をお願いいたしまして、御挨拶いたします。

京二中鳥羽高校同窓会規約

第一章 総則

第一条 本会は、京二中鳥羽高校同窓会と称し、その本部を京都府立鳥羽高等学校内に置く。

第二条 本会は、会員相互の友誼を深め、母校の発展に貢献することを目的とする。

第二章 会員

第三条 本会は、下記の会員をもつて構成する。

一 正会員

* 京都府立京都第二中学校

卒業生

* 京都府立鳥羽高等学校全

日制卒業生

* 両校に在学した者で、会

員の紹介により理事会が

入会を承認した者

二 特別会員

両校現旧教職員、または理

事会の推薦する者

第四条 会員は、住所、氏名、そ

の他名簿記載事項に変更のあつ

た場合は、本会に通知しなけれ

ばならない。

第三章 役員

第五条 本会に下記の役員を置き、任期は各二年とし、重任をさまたげないものとする。

一 名誉会長

会員の中から理事会の議を経て会長が推挙する。

二 会長

正会員の中から一名を理事

会が推挙し総会で選出する。

三 副会長

両校ことの正会員の中から若干名を会長が指名する。

四 理事

両校ことの正会員及び特別会員の中から若干名を、また、ほかに母校の現職員の特別会員の中から幹事会の推薦によって会長が委嘱する。

五 幹事

正会員の中から原則として卒業年度ごとに二名を選出する。

六 監事

正会員の中から二名を会長が指名する。

七 顧問

母校現職校長を推し、また、会員の中から会長が推挙する。

第六條

役員の任務は次のとおりとする。

一 名誉会長及び顧問は、会務運営について必要な助言を与える。

二 会長は、本会を代表し会務を統括する。また、総会、理事会、幹事会を招集してその議長となる。

三 副会長は、会長を補佐し会長に事故ある時は代行する。

四 理事は、理事会に出席して

会務を協議、執行する。

理事のうち、会長の指名する若干名で本会の庶務会計に関する日常事務を担当する。

五 幹事は、その卒業年度の会員の連絡に当り、また、幹事会に出席し、理事会の決議に基づき会務を担当する。

六 監事は、会計に関する事項を監査する。

第七條 本会は、その目的を達成するために、下記の事業を行う。

一 総会

毎年、京都市において開催する。

なお、必要のある場合、臨時総会を開く。

二 理事会、幹事会

必要などきに開く。

三 理事会において適切と認め

る事業。

第五章 会計

第八條 本会の経費は、会費、寄付金、事業収益金、財産収益金、その他をもつて、これにあて

第九條 正会員は、卒業時に終身会費を納入する。その額は理事

会において定める。

第十條 総会及び各種集会に要する経費は、そのつとこれを定め、原則として出席者から徴収す

る。

第十一條 本会の会計年度は、毎年四月一日に始まり、翌年三月三十一日に終わる。

第十二條 会計及び事業報告は、総会においてこれを行う。

第六章 支部

第十三條 会員の多数存在する地方に本会支部を設けることができる。

第十四條 支部は、その代表者より支部会員の名簿、役員の氏名並びに会務概況を本部に報告し、常に本部との連絡を保たなければならない。

第七章 規約の変更

第十五條 規約は、理事会の決議によってこれを変更することができるが、次の総会において、その承認を得なければならない。

第八章 附則

第十六條 昭和六十一年度卒業の正会員の終身会費は、三〇〇〇円とする。

第十七條 本規約は、昭和六十二年四月一日から実施する。

平成 26 年度 京二中鳥羽高校 同窓会役員名簿

役職	期	氏名	役職	期	氏名
顧問	京二中 49	吉田 人	理事	京二中 46	山 寛
会長	鳥羽 1	内田 昌	理事	京二中 47	高 博
副会長	京二中 45	山内 健	理事	京二中 48	向 信
副会長	京二中 51	國井 和	理事	鳥羽 4	那 須
副会長	鳥羽 1	九條 道	理事	鳥羽 15	藤 澤
副会長	鳥羽 3	奈佐 弘	理事	鳥羽 1	市 川
副会長	鳥羽 5	乾 和	理事	鳥羽 3	谷 口
		岩 明	理事		田 内
		佐 隆	理事		藤 谷

平成 26 年度卒業生 同窓会幹事紹介

1 組	井上 龍之介	2 組	長 野 小	3 組	美 季
2 組	岡崎 孝	4 組	佐 野 由	4 組	季 輝
3 組	岩 早	5 組	本 知	5 組	季 輝
4 組	木 希	6 組	村 玄	6 組	季 輝
5 組	鈴 香	7 組	松 士	7 組	季 輝
6 組	高 遥	8 組	辻 流	8 組	季 輝
7 組	岸 菜	9 組	横 優	9 組	季 輝
8 組	北 太		古 朱		季 輝
9 組	大 季		枝 奈		季 輝

◎は学年代表幹事、○は学年副代表幹事

同窓生だより —活躍する卒業生の紹介—

カルピス株式会社発酵応用研究所 小谷 恵さん (17期生)

現在は「カルピス」の香りについて研究したり、“親子で一緒に作る”ことが親子のコミュニケーションや子ども



の発達にどう影響するかを調査したり、と新たな価値を発見すべく、色々な研究に取り組んでいます。チームで研究した「おいしい香料」がカルピスウォーターに採用され、研究結果が製品に結びついた体験はとても刺激になりました。

昨年の10、11月に鳥羽高校でカルピス社と1、2年生の授業に関わらせていただきました。ご縁を感じますし、とても懐かしく、また生徒の皆さんが真剣に聞いてくれて嬉しかったです。鳥羽高校を卒業して十年以上経ちますが、あの頃勉強した経験が、その後社会に出て役立っていると感じています。熱心に教えて下さった先生方に、改めて感謝いたします。

水球日本代表選手 筈井翔太さん (19期生)

早稲田大学からブルボンウォーターボロクラブ柏崎で日本選手権優勝、1月から水球を国技とするハンガリーのチームで活躍中。鳥羽高校でも全国優勝。



高校時代を振り返ると水球漬けの3年間でしたが、授業などを含めて時間を有効に使うことの大切さや、仲間や顧問の先生との出会い、必死に取り組んだからこそ負けたときの悔しさ、優勝したときの感動などを覚えています。高校の3年間は今の自分にとって最も大切に楽しい時間だったと思います。

遠征や合宿などで海外生活をするのがしばしばですが、コミュニケーションをとることの難しさ以上に、多くの人が外国人である自分に接してくれることが刺激的ですし、何より水球のレベルが高く、間違いなく日本ではできなかった様々な経験や多くの友人との出会いがあり、これからも新しいことにどんどん挑戦していきたいと思っています。

京二中鳥羽高校同窓会総会・懇親会のお知らせ

例年、下記の要領で同窓会・懇親会が開催されます。

日時 11月3日(祝日) 午前11時：受付／午前11時30分：開会

場所 京都タワーホテル

詳細は、各卒業期の幹事に問い合わせるか、京都府立鳥羽高等学校までお電話ください。

ホームページ URL <http://www.kyo2toba-dosokai.jp>



京二中鳥羽高校同窓会

〒601-8449 京都市南区西九条大町1

TEL (075) 672-6788 FAX (075) 691-7448

ホームページ URL <http://www.kyo2toba-dosokai.jp>